

新横江公民館

- ・ 区長の成りて問題、区長の仕事量。
- ・ 交通が不便（便が少ない）。
- ・ 小学校の合併を進めるべき。
- ・ 線状降水帯のなった場合に浅水川が増えたと下新庄も冠水する。五郎丸は越前市から流れてくる水が溜まる。流水量が増えるよう改修してほしい。排水が悪い。
- ・ 区長から、新横江地区の人口増加や商業施設の増加を踏まえ、交番または駐在所を設置してほしいとの要望。
- ・ 現在は駅前交番が広い範囲を担当しており、現場到着まで時間がかかることを懸念。
- ・ 特殊詐欺や空き巣、県外ナンバーの不審車両など、防犯面でも拠点が必要。
- ・ 市長にも要望済みであり、県警や県議とも連携して働きかけてほしい。
- ・ 子育て支援は充実してきている一方で、単身者や若い一人暮らし世帯への支援が不足している。
- ・ 将来への経済的不安や孤独への不安を抱える人も多い。
- ・ 子育て支援だけでなく、多様な世帯への支援も必要ではないか。
- ・ 新横江地区では 区長・民生委員・福祉委員・地域包括支援センターが連携して見守り活動を実施している。
- ・ 外出支援や生活支援も地域ボランティアが担っており、「地域でできることは地域で支える」という考え方で活動している。
- ・ 敬老会開催のための高齢者名簿が、個人情報保護の運用変更により以前のように提供されなくなったことが課題。
- ・ 現在は市役所で閲覧する方式となり、地区での招待状発送など事務作業が難しくなっている。
- ・ 個人情報保護は重要だが、地域交流や見守り活動とのバランスも考えてほしい。
- ・ 東幼稚園跡への児童センター移転について、運営主体や施設管理が地域との連携不足にならないか心配との声。

- ・草刈りや清掃など施設管理についても、その他の公共施設と同等に管理人を設置していただきたい。地域と協力できる仕組みが必要ではないか。
- ・若い世代が鯖江を離れる理由について、 実際には、買い物が便利・高速道路や駅が近い・暮らしやすいという評価も多いが、その魅力が十分伝わっていない。
- ・イベントだけでなく、「暮らしやすさ」を発信する PR が必要ではないか。
- ・イベントには賛否あるものの、 人を呼び込み、地域を知ってもらうきっかけとして一定の効果がある。
- ・音楽イベントなど継続的な取り組みや、インフルエンサー等を活用した情報発信も有効ではないか。